

## 第2章

一・二・三・四類感染症及び全数把握対象の五類感染症報告状況

## 1. 一類感染症

一類感染症の報告はありませんでした。

## 2. 二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ(H5N1)、鳥インフルエンザ(H7N9)

報告はありませんでした。

### 結核 (Tuberculosis)

結核は、2007年4月1日から感染症法の二類対象疾患となり、ここでのデータは、横浜市健康福祉局健康安全課で作成した平成28(2016)年結核発生動向調査年報から引用しています。

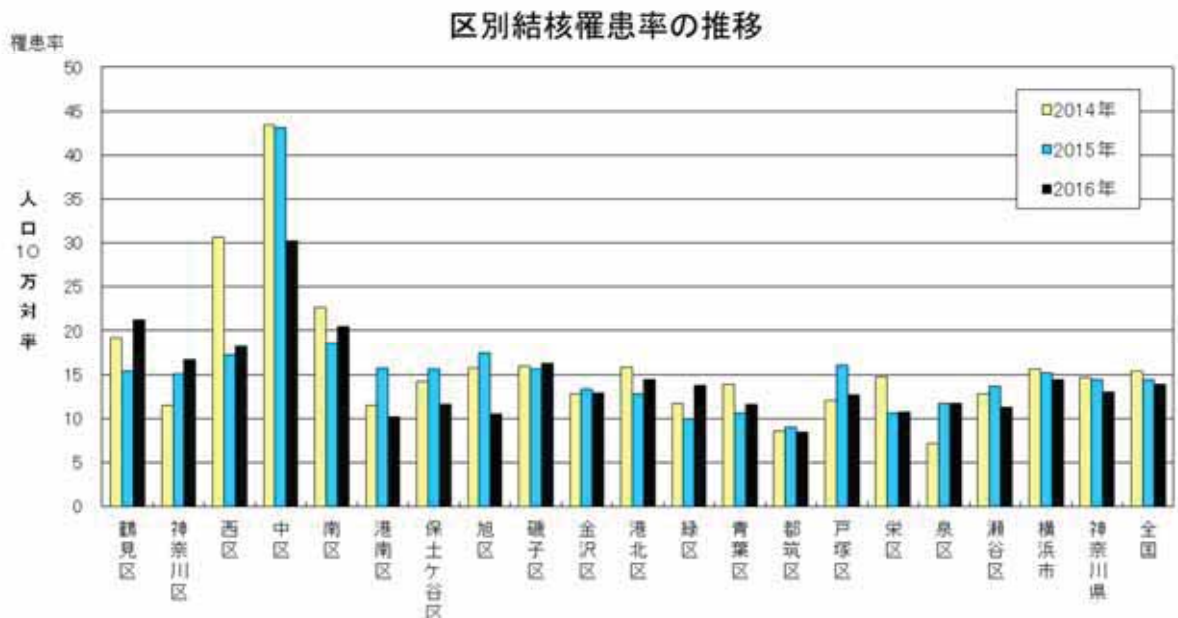
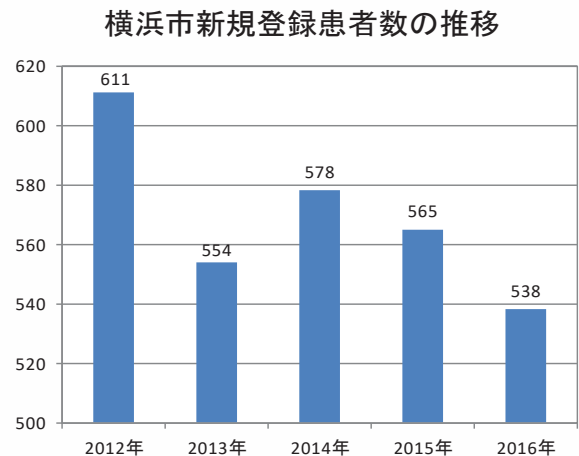
年間患者報告数は538例、罹患率<sup>\*</sup>は14.4で、2年連続で減少していますが(対前年比0.8減)、昨年に引き続き全国の罹患率<sup>\*</sup>(13.9、対前年比0.5減)を上回っています。

男女別では男性が341例(63.4%)、女性が197例(36.6%)でした。

また、年齢層別では男女とも高齢者の報告が多く、65歳以上の患者は男性が182例(33.8%)、女性が118例(21.9%)で合計300例となり、全体の55.8%を占めています。

行政区別の罹患率<sup>\*</sup>をみると、中区が30.2と最も多く、次いで鶴見区が21.2、南区が20.5の順でした。

※人口10万対



### 3. 三類感染症

#### 細菌性赤痢 (Shigellosis)

3例の患者(症状あり)の報告があり、男性が1例、女性が2例でした。菌型は全例 *Shigella sonnei* でした。年齢層別では20歳代が2例、60歳代が1例でした。推定感染地域はタイ・ベトナム・ミャンマーが各1例でした。

#### 腸チフス (Typhoid fever)

2例の男性の報告がありました。年齢層別では20歳代と30歳代が各1例、推定感染地域はバングラデシュおよびミャンマーでした。

#### 腸管出血性大腸菌感染症 (Enterohemorrhagic *Escherichia coli* infection)

92例の報告があり、患者(症状あり)が62例(67.4%)、無症状病原体保有者が30例(32.6%)でした。

血清型はO157が最も多く81例(88.0%)で、次いでO26およびO111が各3例(3.3%)、O121が2例(2.2%)、O7・O115およびO145が各1例(1.1%)でした。

男女別では男性が41例(44.6%)、女性が51例(55.4%)でした。

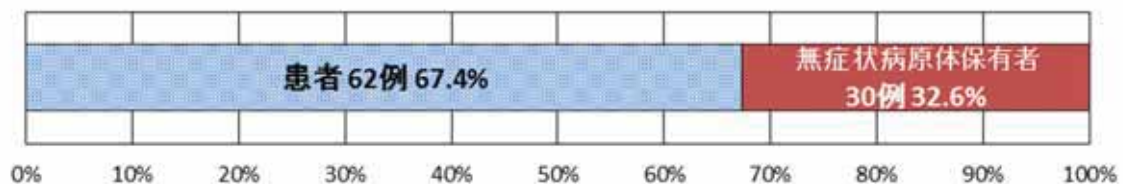
月別では8月が24例(26.1%)、9月が19例(20.7%)、7月が15例(16.3%)で、この3か月で全体の63.0%を占めています。

年齢層別では20歳代が21例(22.8%)と最も多く、次いで10歳未満が18例(19.6%)の順となっています。

推定感染地域は日本国内が77例(83.7%)、フィリピンが2例(2.2%)、インドが1例(1.1%)、残りの12例(13.0%)は不明でした。また、国内発生77例のうち、神奈川県内は47例(51.1%)でした。

10歳未満の3例(男性1例、女性2例)が溶血性尿毒症症候群(HUS)を発症しており、血清型はいずれもO157でした。

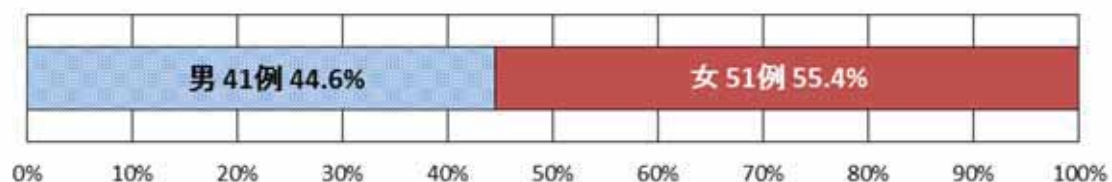
症状別報告割合(2016年)



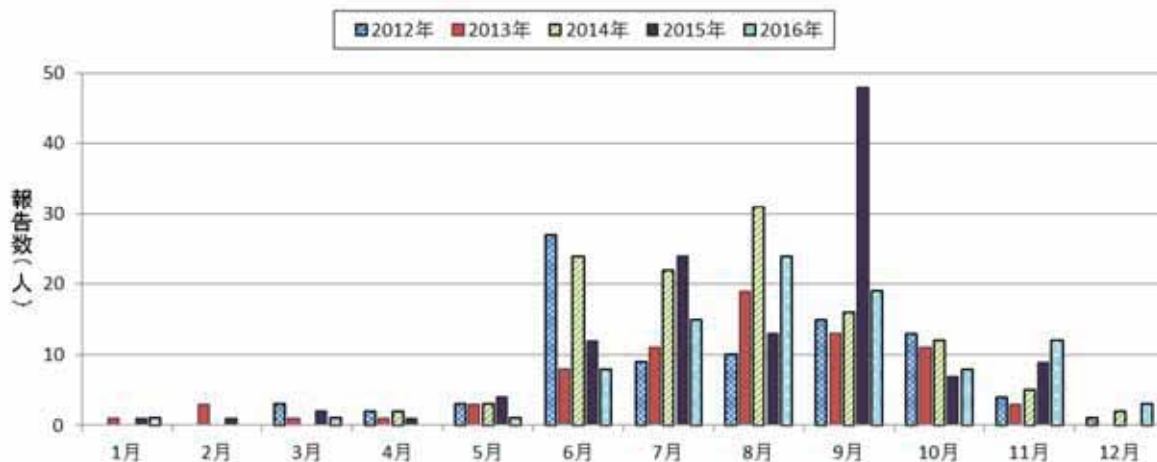
血清型別報告割合(2016年)



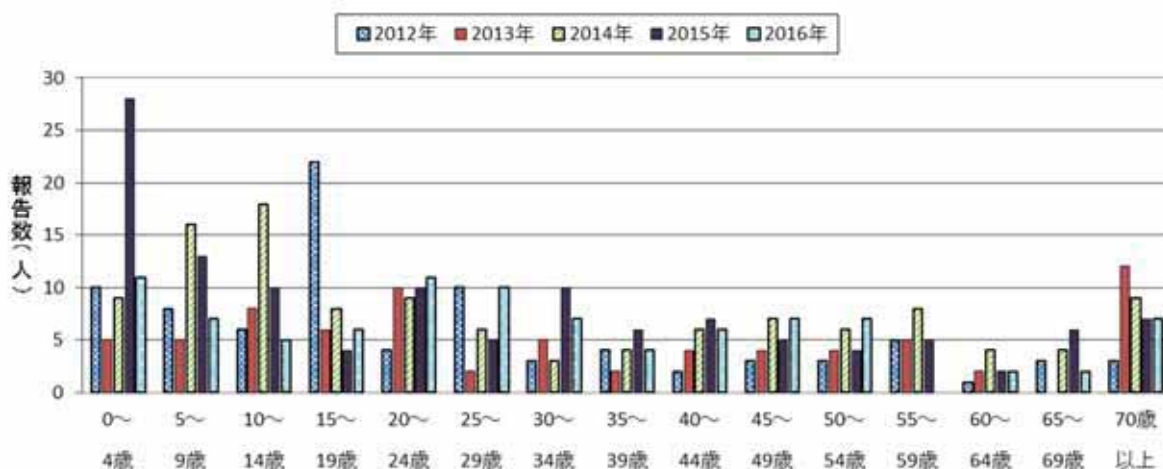
男女別報告割合(2016年)



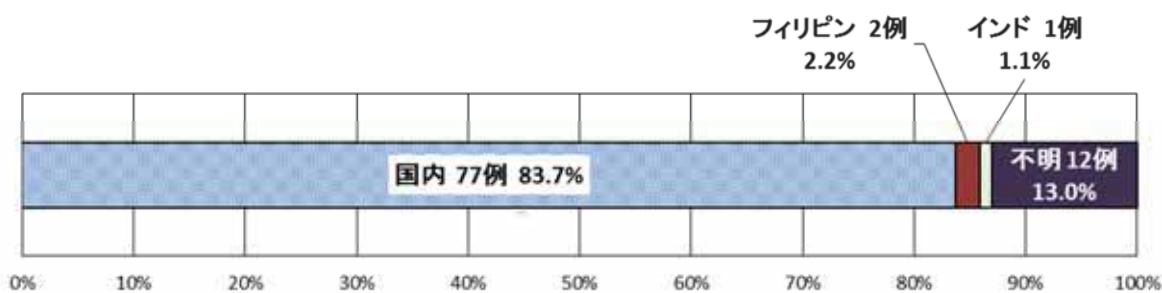
### 過去5年間の腸管出血性大腸菌感染症月別報告数



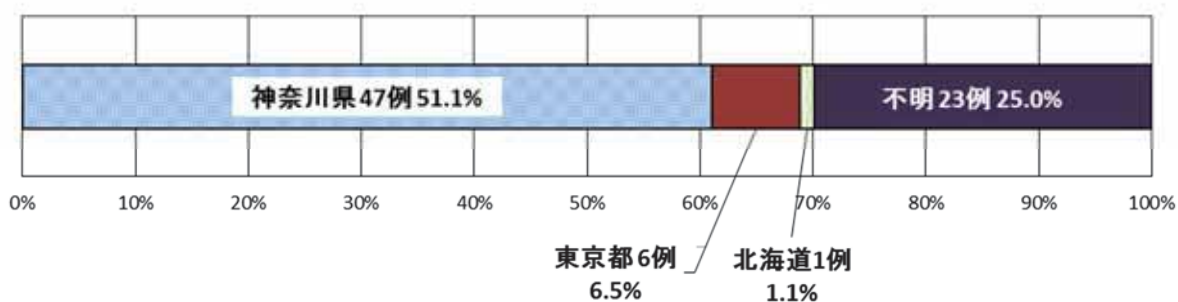
### 過去5年間の腸管出血性大腸菌感染症年齢層別報告数



### 感染地域別報告割合(2016年)



### 感染地域別報告割合・国内(2016年)



## 4. 四類感染症

### E型肝炎 (Hepatitis E)

9例の報告があり、男女別では男性が7例、女性が2例でした。年齢層別では50歳代および60歳代が各3例、40歳代が2例、70歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が7例、不明が2例でした。

### A型肝炎 (Hepatitis A)

10例の報告がありました。男女別では男性が7例、女性が3例で、年齢層別では30歳代が3例、50歳代・60歳代が各2例、10歳代・20歳代および40歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が8例、インドネシア・カンボジア・チリおよびバングラデシュが各1例でした(重複あり)。

### ジカウイルス感染症 (Zika virus infection)

3例の報告があり、男女別では男性が1例、女性が2例でした。年齢層別では20歳代が2例、30歳代が1例でした。推定感染地域はキューバ・ドミニカ共和国およびブラジルが各1例でした。

### デング熱 (Dengue fever)

13例の報告があり、病型はいずれもデング熱でした。男女別では男性が11例、女性が2例で、年齢層別では40歳代が7例、20歳代が3例、30歳代が2例、10歳未満が1例でした。推定感染地域はインドネシアが7例、フィリピンが2例、インド・カンボジア・パラグアイおよびベトナムが各1例でした。

### ボツリヌス症 (Botulism)

乳児ボツリヌス症の男児の報告が1例ありました。血清型はB型でした。なお、本症例については、食物だけでなく環境の調査も行いましたが、原因は特定されませんでした。

### マラリア (Malaria)

男性2例、女性1例の計3例の報告がありました。年齢層別では40歳代が2例、30歳代が1例で、病型は熱帯熱型が2例、四日熱型が1例でした。推定感染地域はガーナが2例、ウガンダおよびセネガルが各1例でした(重複あり)。

### レジオネラ症 (Legionellosis)

55例の報告があり、病型は54例(98.2%)が肺炎型、1例(1.8%)が無症状病原体保有者でした。男女別では男性が44例(80.0%)、女性が11例(20.0%)でした。年齢層別では60歳代が15例(27.3%)、80歳代が13例(23.6%)、70歳代が10例(18.2%)、50歳代が7例(12.7%)、90歳代が5例(9.1%)、40歳代が4例(7.3%)、30歳代が1例(1.8%)でした。推定感染地域は日本国内が50例(90.9%)、不明が5例(9.1%)でした。

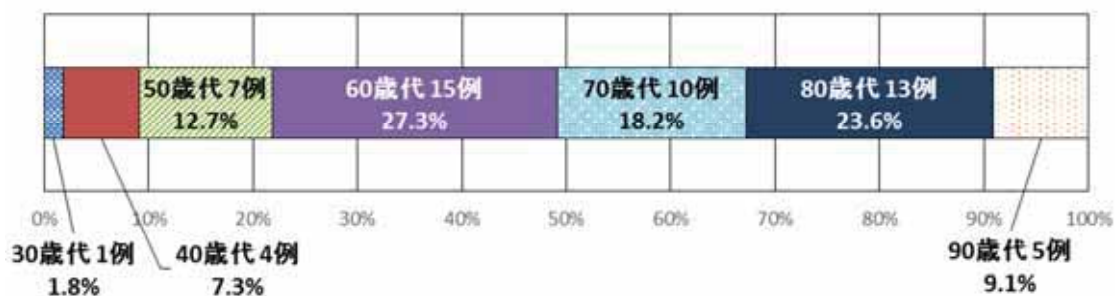




男女別報告割合(2016年)



年齢層別報告割合(2016年)



### レプトスピラ症 (Leptospirosis)

50歳代男性1例の報告がありました。推定感染地域は日本国内でした。

## 5. 五類感染症(全数把握対象)

### アメーバ赤痢 (Amoebiasis)

55例の報告があり、病型は腸管アメーバ症が48例(87.3%)、腸管外アメーバ症が4例(7.3%)、腸管および腸管外アメーバ症が3例(5.5%)でした。男女別では男性が49例(89.1%)で女性が6例(10.9%)、年齢層別では50歳代が19例(34.5%)、次いで40歳代および60歳代が各11例(20.0%)、30歳代が10例(18.2%)となっていました。推定感染地域は日本国内が37例(67.3%)、タイが3例(5.5%)、東南アジア(詳細不明)が2例(3.6%)、アメリカ・韓国・中国・ハワイおよびベトナムが各1例(1.8%)、および不明が11例(20.0%)でした(推定感染地域は重複あり)。

年齢層別報告割合(2016年)



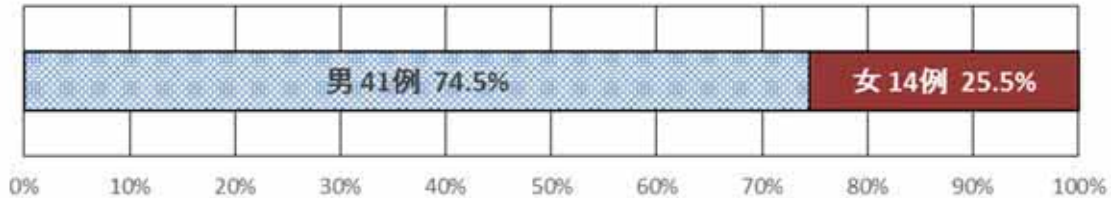
### ウイルス性肝炎 (Viral hepatitis)

男性7例の報告があり、年齢層別では50歳代が5例、40歳代および70歳代が各1例でした。病型はB型およびC型が各3例、その他(サイトメガロウイルス)が1例で、推定感染地域は日本国内が6例、中国が1例でした。

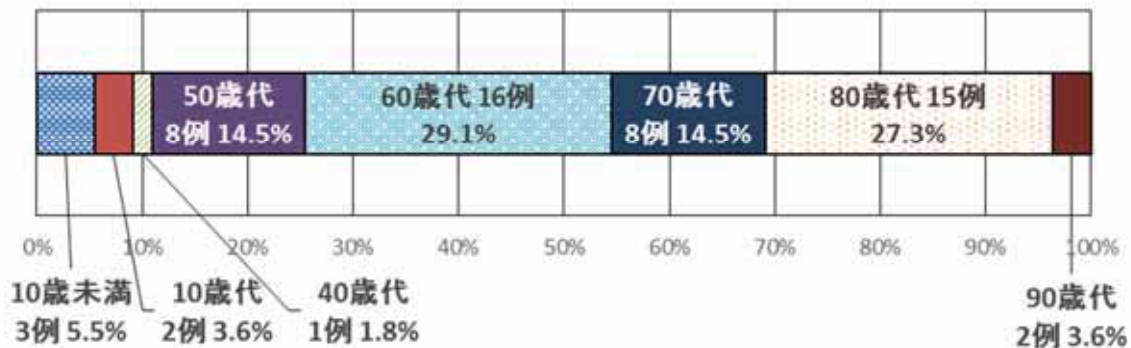
### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 (Carbapenem-resistant Enterobacteriaceae Infection)

55例の報告があり、男女別では男性41例(74.5%)、女性14例(25.5%)でした。年齢層別では60歳代が16例(29.1%)、80歳代が15例(27.3%)、50歳代および70歳代が各8例(14.5%)、10歳未満が3例(5.5%)、10歳代および90歳代が各2例(3.6%)、40歳代が1例(1.8%)でした。推定感染地域は日本国内が50例(90.9%)、不明が5例(9.1%)でした。

男女別報告割合(2016年)



年齢層別報告割合(2016年)



### 急性脳炎 (Acute encephalitis)

26例の報告があり、男女別では男性16例、女性10例でした。年齢層別では10歳未満が22例、10歳代が4例でした。病原体はインフルエンザウイルスが3例(A型2例、B型1例)、ロタウイルスが2例、RSウイルス・アデノウイルスおよびノロウイルスが各1例(疑い例含む)、病原体不明が18例でした。

### クリプトスポリジウム症 (Cryptosporidiosis)

20歳代男性の報告が1例ありました。推定感染地域は日本国内でした。

### クロイツフェルトヤコブ病 (Creutzfeldt-Jakob Disease: CJD)

3例の報告がありました。男女別では男性2例、女性1例で、年齢層別では70歳代2例、40歳代1例でした。

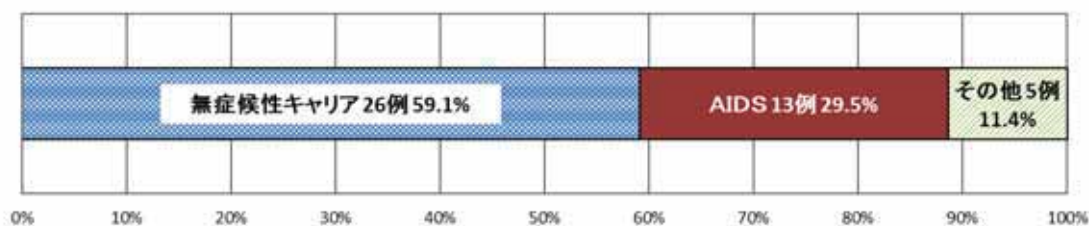
### 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (Sever invasive Streptococcal infection)

25例の報告があり、男女別では男性17例、女性8例でした。年齢層別では80歳代が10例、70歳代が6例、40歳代および60歳代が各3例、50歳代が2例、90歳代が1例でした。

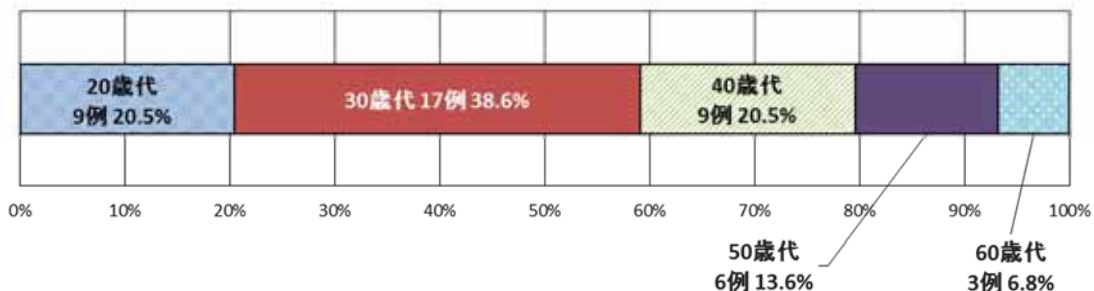
### 後天性免疫不全症候群 (Acquired Immunodeficiency Syndrome: AIDS)

44例の報告があり、男女別では男性37例(84.1%)、女性7例(15.9%)でした。病型は無症候性キャリアが26例(59.1%)、AIDSが13例(29.5%)、その他が5例(11.4%)でした。年齢層別では30歳代が17例(38.6%)、20歳代および40歳代が各9例(20.5%)、50歳代が6例(13.6%)、60歳代が3例(6.8%)でした。国籍は日本が37例(84.1%)、その他が5例(11.4%)、不明が2例(4.5%)でした。推定感染地域は日本国内が32例(72.7%)、その他が5例(11.4%)、不明が7例(15.9%)でした。

病型別報告割合(2016年)



年齢層別報告割合(2016年)



### ジアルジア症 (Giardia disease)

70歳代男性の報告が2例ありました。推定感染地域は日本国内および不明が各1例でした。

### 侵襲性インフルエンザ菌感染症 (Invasive *Haemophilus Influenzae* Infection)

11例の報告があり、男性が5例、女性が6例でした。年齢層別では60歳代が3例、70歳代が2例、10歳代・30歳代・40歳代・50歳代・80歳代および90歳代が各1例で、推定感染地域は日本国内が10例、日本またはアメリカが1例でした。ヒブワクチン接種歴は無2例、不明9例でした。

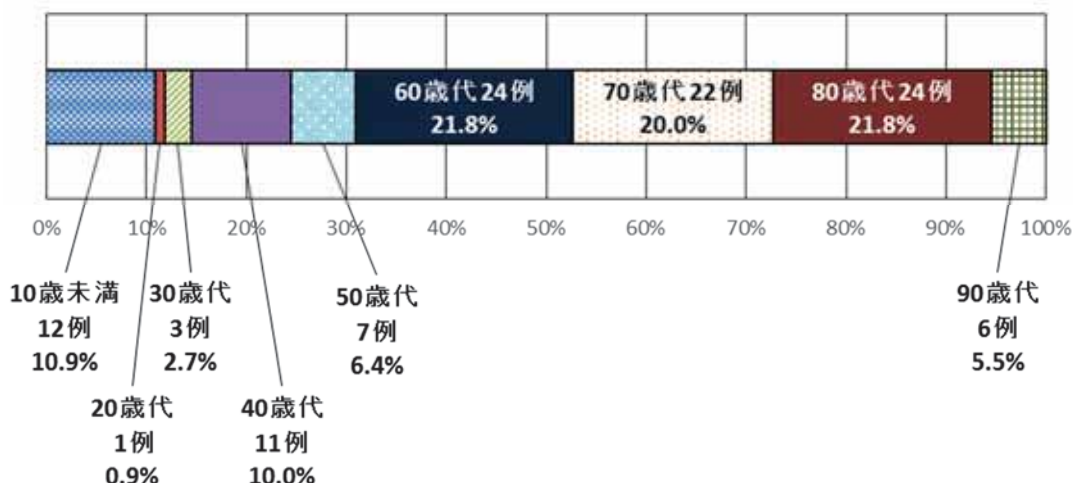
### 侵襲性髄膜炎菌感染症 (Invasive Meningococcal Infection)

男女各1例の報告がありました。年齢層別では60歳代と70歳代が各1例、推定感染地域はいずれも日本国内でした。

### 侵襲性肺炎球菌感染症 (Invasive Pneumococcal Infection)

110例の報告があり、男性が67例(60.9%)、女性が43例(39.1%)でした。年齢層別では60歳代および80歳代が各24例(21.8%)、70歳代が22例(20.0%)で、60歳以上が7割近くを占めています。推定感染地域は日本国内107例(97.3%)、不明3例(2.7%)でした。ワクチン接種歴は有25例(22.7%)、無45例(40.9%)、不明40例(36.4%)でした。

年齢層別報告割合(2016年)

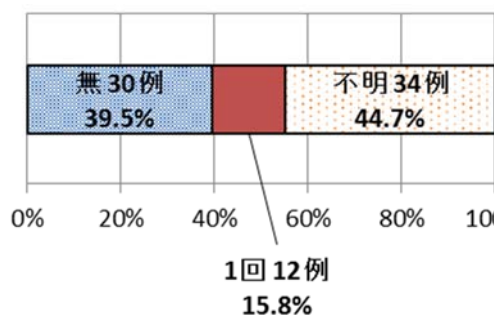




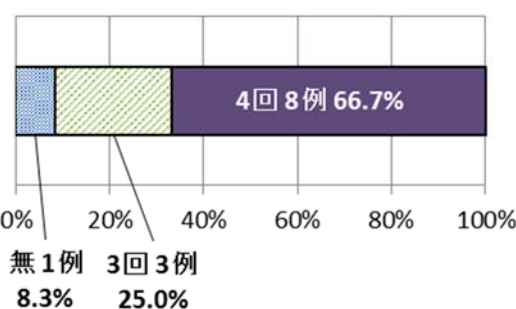
### 侵襲性肺炎球菌感染症110例のワクチン接種の有無



#### ワクチン接種回数内訳(60歳以上)



#### 小児のワクチン接種回数内訳



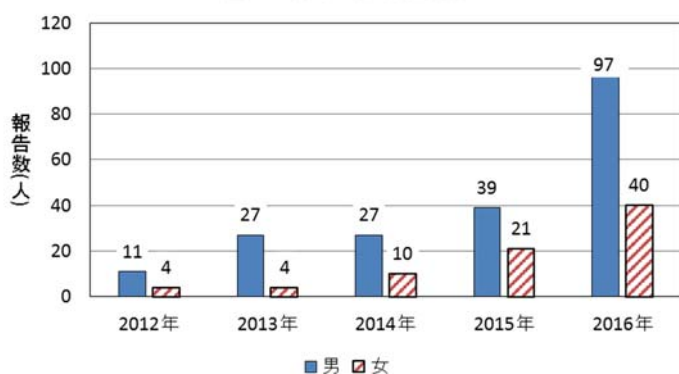
### 水痘(入院例に限る) (Varicella < Chickenpox >)

14例の報告があり、男性が8例、女性が6例でした。年齢層別では20歳代が4例、10歳未満および40歳代が各3例、70歳代が2例、10歳代および60歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内13例、不明1例でした。ワクチンについては、4例(10歳未満および20歳代各2例)では接種が確認できましたが、他の10例では接種が確認できませんでした。

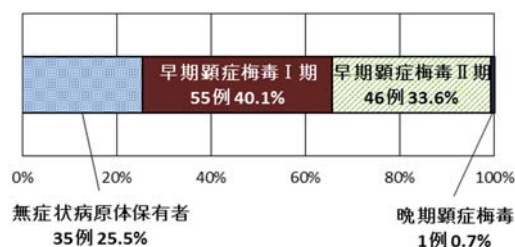
### 梅毒 (Syphilis)

137例の報告があり、病型は早期顕症梅毒Ⅰ期が55例(40.1%)、早期顕症梅毒Ⅱ期が46例(33.6%)、無症状病原体保有者が35例(25.5%)、晚期顕症梅毒が1例(0.7%)でした。男女別では男性が97例(70.8%)、女性が40例(29.2%)でした。年齢層別では20歳代が44例(32.1%)、30歳代が38例(27.7%)、40歳代が29例(21.2%)、50歳代が16例(11.7%)、60歳代が4例(2.9%)、10歳代および70歳代が各2例(1.5%)、80歳代および90歳代が各1例(0.7%)で30歳代以下が6割強を占めており、また女性に限定すると半数以上が20歳代以下でした。推定感染地域は日本国内が123例(89.8%)、海外(渡航先不明)が2例(1.5%)、不明が12例(8.8%)でした。

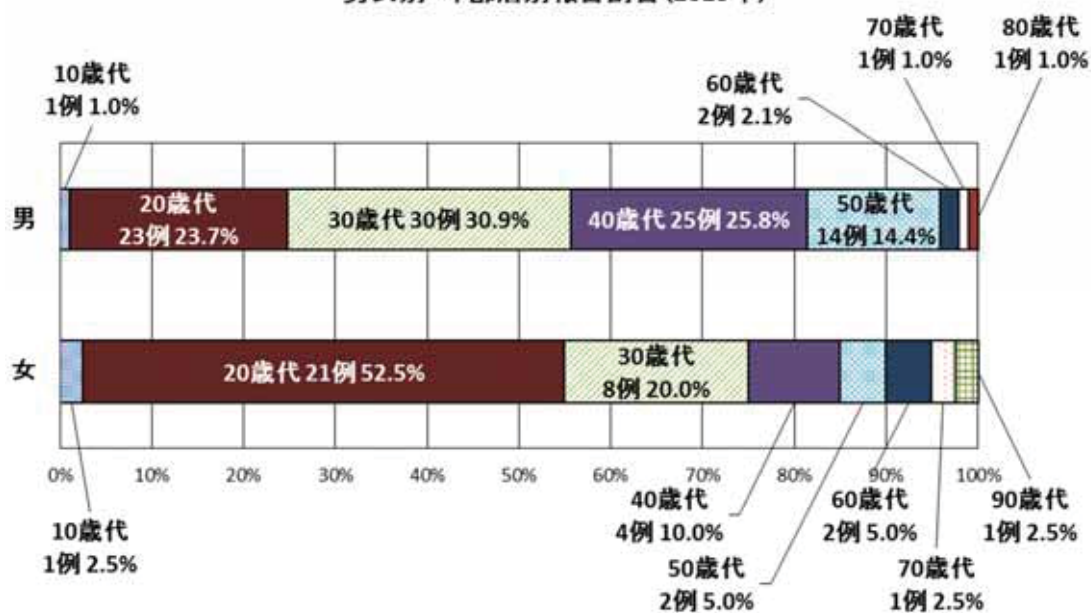
#### 過去5年間の梅毒報告数



#### 症状別報告割合(2016年)



男女別・年齢層別報告割合(2016年)



**バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (Vancomycin-Resistant Enterococcal Infection :VRE)**

男性2例、女性2例の報告がありました。年齢層別では50歳代・70歳代・80歳代および90歳代が各1例で、推定感染地域は全例日本国内でした。

**風しん (Rubella)**

男性2例、女性1例の報告がありました。年齢層別では40歳代が2例、10歳代が1例でした。

**薬剤耐性アシネトバクター感染症 (Multiple Drug-Resistant *Acinetobacter* Infection: MDRA)**

80歳代女性1例の報告がありました。推定感染地域は不明でした。

年別患者報告数(全数把握対象の感染症)

分類	疾病名	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
	結核	611	554	578	565	538
	ジフテリア	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群(MERS)(※6)	/	/	/	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)(※6)	/	/	/	-	-
三類	コレラ	2	-	-	1	-
	細菌性赤痢	6	7	3	6	3
	腸管出血性大腸菌感染症	87	74	117	122	92
	腸チフス	3	5	1	1	2
	パラチフス	1	2	-	8	-
四類	E型肝炎	1	4	2	5	9
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-
	A型肝炎	8	4	8	8	10
	エキノコックス症	-	-	1	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症(※7)	/	/	/	/	3
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)(※1)	/	-	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	1	-	-	-	-
	つつが虫病	-	2	-	1	-
	デング熱	11	11	20	20	13
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1およびH7N9を除く)	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	-	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	1	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-
発しんチフス	-	-	-	-	-	
ボツリヌス症	-	-	-	-	1	
マラリア	7	1	4	1	3	

分類	疾病名	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
四類	野兔病	-	-	-	-	-
	ライム病	-	-	-	1	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	25	25	51	63	55
	レプトスピラ症	3	2	2	-	1
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-
五類 (全数把握)	アメーバ赤痢	40	42	66	51	55
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	1	2	2	5	7
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(※4)	/	/	13	45	55
	急性脳炎	8	5	21	19	26
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	1	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3	6	7	3	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	3	14	15	25
	後天性免疫不全症候群	44	54	58	48	44
	ジアルジア症	3	2	1	4	2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症(※2)	/	4	9	8	11
	侵襲性髄膜炎菌感染症(※3)	1	-	1	1	2
	侵襲性肺炎球菌感染症(※2)	/	39	79	101	110
	水痘(入院例に限る)(※5)	/	/	3	11	14
	先天性風しん症候群	-	2	-	-	-
	梅毒	15	31	37	60	137
	播種性クリプトコックス症(※4)	/	/	-	3	-
	破傷風	4	3	2	2	-
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	4	2	-	3	4
	風しん	113	624	37	6	3
麻しん	4	2	11	1	-	
薬剤耐性アシネトバクター感染症(※5)	/	/	1	-	1	

(- : 0件)

- (※1) 2013年3月4日より追加
- (※2) 2013年4月1日より追加
- (※3) 2013年4月1日、髄膜炎菌性髄膜炎より変更
- (※4) 2014年9月19日より追加
- (※5) 2014年9月19日、5類定点疾患より変更
- (※6) 2015年1月21日より追加
- (※7) 2016年2月5日より追加

2016年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男女)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	61	40	18	45	40	22	24	26	27	26	50	25	36	18	35	13	18	14	538
三類	細菌性赤痢	1						2												3
	腸管出血性大腸菌感染症	7	1	2	9	4	2	16			7	8	7	8	1	11	2	6	1	92
	腸チフス							2												2
四類	E型肝炎				1		1		2		1				2	2				9
	A型肝炎	1		1			1	2			2			1	1	1				10
	ジカウイルス感染症							3												3
	デング熱							11				2								13
	ボツリヌス症															1				1
	マラリア							3												3
	レジオネラ症	4		1	5	2	1	2	10	2	4	4	1		4	14	1			55
	レプトスピラ症			1																1
五類	アメーバ赤痢	1	2	20	3	3	5	2	1		3	5		3	1	5	1			55
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1	2				1			1	1		1					7
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		3	9	12	1	1	12	1	5	1		5	1	3				55
	急性脳炎	1				17	1		3		2				2					26
	クリプトスポリジウム症							1												1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1									1	1								3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2			2	2	2	5	1		3	1		4	1		2			25
	後天性免疫不全症候群	2		2	8	1		16			10			2	1		1	1		44
	ジアルジア症							1	1											2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1			2		2	1	1		2	1		1						11
	侵襲性髄膜炎菌感染症					1					1									2
	侵襲性肺炎球菌感染症	9		10	16	7	4	13	7		14	5	1	7	2	13		2		110
	水痘(入院例に限る)	1	2					3			1			2	1	1	2		1	14
	梅毒	17	7	4	45	9	2	14	3	1	3	8	4	5	9	3		3		137
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				1	1				1									4
	風しん				1			1				1								3
薬剤耐性アシネトバクター感染症													1						1	
計		111	52	63	148	99	45	122	69	31	86	88	39	75	45	89	22	30	16	1,230

2016年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	46	28	10	35	22	16	10	16	15	14	30	17	26	14	20	3	12	7	341
三類	細菌性赤痢							1												1
	腸管出血性大腸菌感染症	1		2	5	3	2	7			1	2	2	4	1	5	2	3	1	41
	腸チフス							2												2
四類	E型肝炎				1		1		1		1				2	1				7
	A型肝炎	1		1			1	1			1				1	1				7
	ジカウイルス感染症							1												1
	デング熱							9				2								11
	ボツリヌス症															1				1
	マラリア							2												2
	レジオネラ症	4		1	5	2		2	5	2	4	3	1		4	10	1			44
	レプトスピラ症			1																1
五類	アメーバ赤痢	1	2	18	2	2	4	2	1		2	5		3	1	5	1			49
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1	2				1			1	1		1					7
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		3	6	8	1		9	1	3	1		5	1	2				41
	急性脳炎					10	1		2		2				1					16
	クリプトスポリジウム症							1												1
	クロイツフェルト・ヤコブ病										1	1								2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2			2	1	2	4	1		2			2	1					17
	後天性免疫不全症候群	2		1	6	1		15			8			2	1		1			37
	ジアルジア症							1	1											2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1			1		1				1			1						5
	侵襲性髄膜炎菌感染症					1														1
	侵襲性肺炎球菌感染症	3		8	6	5	3	8	3		10	3		5	2	10		1		67
	水痘(入院例に限る)		1					1			1			1	1	1	2			8
	梅毒	17	5	2	28	5	1	13	3		3	1	3	5	7	2		2		97
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					1	1													2
	風しん				1			1												2
薬剤耐性アシネトバクター感染症																			0	
計		79	36	48	100	61	34	80	44	18	54	49	24	54	38	58	10	18	8	813



2016年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(女)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計	
二類	結核	15	12	8	10	18	6	14	10	12	12	20	8	10	4	15	10	6	7	197	
三類	細菌性赤痢	1						1												2	
	腸管出血性大腸菌感染症	6	1		4	1		9			6	6	5	4		6		3		51	
	腸チフス																			0	
四類	E型肝炎								1							1				2	
	A型肝炎							1		1				1						3	
	ジカウイルス感染症							2												2	
	デング熱							2												2	
	ボツリヌス症																			0	
	マラリア							1												1	
	レジオネラ症						1		5			1				4				11	
	レプトスピラ症																			0	
五類	アメーバ赤痢			2	1	1	1				1									6	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)																			0	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症				3	4		1	3		2					1				14	
	急性脳炎	1				7			1						1					10	
	クリプトスポリジウム症																			0	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1																		1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1		1			1	1		2			2			8	
	後天性免疫不全症候群			1	2			1			2								1	7	
	ジアルジア症																			0	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症				1		1	1	1		1	1								6	
	侵襲性髄膜炎菌感染症										1									1	
	侵襲性肺炎球菌感染症	6		2	10	2	1	5	4		4	2	1	2		3		1		43	
	水痘(入院例に限る)	1	1					2						1						1	6
	梅毒		2	2	17	4	1	1		1		7	1		2	1		1		40	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1									1										2
	風しん											1									1
薬剤耐性アシネトバクター感染症													1							1	
計		32	16	15	48	38	11	42	25	13	32	39	15	21	7	31	12	12	8	417	

2016年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男女)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
二類	結核	47	41	45	44	44	44	46	44	46	39	50	48	538	
三類	細菌性赤痢	1						1	1					3	
	腸管出血性大腸菌感染症	1		1		1	8	15	24	19	8	12	3	92	
	腸チフス					2								2	
四類	E型肝炎				3	1		1	3	1				9	
	A型肝炎		2	1			2	1		2		1	1	10	
	ジカウイルス感染症			1		1							1	3	
	デング熱	3	1	2		3	1			1		1	1	13	
	ボツリヌス症						1							1	
	マラリア						2					1		3	
	レジオネラ症	3	7	5	3	2	5	2	8	5	8	5	2	55	
	レプトスピラ症	1												1	
五類	アメーバ赤痢	4	2	8		1	5	3	8	7	3	8	6	55	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1	2		1	1	1				1	7	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3	3	1	3	6	5	5	7	4		10	8	55	
	急性脳炎	2	2		5	3	2	5	1	2	1	2	1	26	
	クリプトスポリジウム症									1				1	
	クロイツフェルト・ヤコブ病								1				2	3	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		4	1	2	2	1	2		2	4	4	3	25	
	後天性免疫不全症候群	2	4	4	1	4	2	7	3	7	1	7	2	44	
	ジアルジア症		1										1	2	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3		2		1	1	2		1		1		11	
	侵襲性髄膜炎菌感染症			1	1									2	
	侵襲性肺炎球菌感染症	10	10	14	11	9	11	5	4	5	12	10	9	110	
	水痘(入院例に限る)	1		2	2	2	3	1			3			14	
	梅毒	9	2	11	10	15	9	9	16	17	17	14	8	137	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症								1	1	1			1	4
	風しん				2				1						3
薬剤耐性アシネトバクター感染症								1						1	
計		90	79	100	89	97	103	108	122	121	97	127	97	1,230	

2016年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	28	21	33	33	29	28	27	25	30	25	27	35	341
三類	細菌性赤痢								1					1
	腸管出血性大腸菌感染症			1			4	6	13	8	2	5	2	41
	腸チフス					2								2
四類	E型肝炎				3	1		1	1	1				7
	A型肝炎		2	1			1	1		1		1		7
	ジカウイルス感染症												1	1
	デング熱	2	1	2		2	1			1		1	1	11
	ボツリヌス症						1							1
	マラリア						1					1		2
	レジオネラ症	3	5	5	1	1	3	2	5	5	8	4	2	44
	レプトスピラ症	1												1
五類	アメーバ赤痢	3	2	7		1	5	3	6	6	3	7	6	49
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1	2		1	1	1				1	7
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3	2		3	5	3	4	4	3		7	7	41
	急性脳炎	1	2		4	2		4				2	1	16
	クリプトスポリジウム症									1				1
	クロイツフェルト・ヤコブ病								1				1	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		4	1	1	2		1		1	3	3	1	17
	後天性免疫不全症候群	2	2	3		4	2	6	3	6	1	7	1	37
	ジアルジア症		1										1	2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2		1		1				1				5
	侵襲性髄膜炎菌感染症			1										1
	侵襲性肺炎球菌感染症	9	7	9	7	4	8	2	2	1	6	7	5	67
	水痘(入院例に限る)			2	1	2	1				2			8
	梅毒	8	1	8	6	12	8	4	6	15	11	10	8	97
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症								1		1			2
	風しん				1				1					2
薬剤耐性アシネトバクター感染症													0	
計		62	50	75	62	68	67	63	69	80	62	83	72	813

2016年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(女)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	19	20	12	11	15	16	19	19	16	14	23	13	197
三類	細菌性赤痢	1						1						2
	腸管出血性大腸菌感染症	1				1	4	9	11	11	6	7	1	51
	腸チフス													0
四類	E型肝炎								2					2
	A型肝炎						1			1			1	3
	ジカウイルス感染症			1		1								2
	デング熱	1				1								2
	ボツリヌス症													0
	マラリア						1							1
	レジオネラ症		2		2	1	2		3			1		11
	レプトスピラ症													0
五類	アメーバ赤痢	1		1					2	1		1		6
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)													0
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		1	1		1	2	1	3	1		3	1	14
	急性脳炎	1			1	1	2	1	1	2	1			10
	クリプトスポリジウム症													0
	クロイツフェルト・ヤコブ病												1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1		1	1		1	1	1	2	8
	後天性免疫不全症候群		2	1	1			1		1			1	7
	ジアルジア症													0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1		1			1	2				1		6
	侵襲性髄膜炎菌感染症				1									1
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	3	5	4	5	3	3	2	4	6	3	4	43
	水痘(入院例に限る)	1			1		2	1			1			6
	梅毒	1	1	3	4	3	1	5	10	2	6	4		40
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										1		1	2
	風しん				1									1
薬剤耐性アシネトバクター感染症								1					1	
計		28	29	25	27	29	36	45	53	41	35	44	25	417

2016年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男女)

		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計	
二類	結核		1	1	6	19	14	24	22	31	35	24	33	28	35	40	58	167	538	
三類	細菌性赤痢					2								1					3	
	腸管出血性大腸菌感染症	11	7	5	6	11	10	7	4	6	7	7		2	2	2	1	4	92	
	腸チフス						1	1											2	
四類	E型肝炎									1	1	2	1	3		1			9	
	A型肝炎			1		1			3		1	2			2				10	
	ジカウイルス病					2		1											3	
	デング熱		1			1	2		2	2	5								13	
	ボツリヌス症	1																	1	
	マラリア								1	1	1								3	
	レジオネラ症							1		1	3	5	2	4	11	6	4	18	55	
	レプトスピラ症												1						1	
五類	アメーバ赤痢						1	2	8	3	8	9	10	8	3	2	1		55	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)										1	2	3			1			7	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3			2					1		5	3	7	9	5	3	17	55	
	急性脳炎	20	2	4															26	
	クリプトスポリジウム症					1													1	
	クロイツフェルト・ヤコブ病										1					1	1		3	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症									1	2	2			3	5	1	11	25	
	後天性免疫不全症候群					3	6	7	10	5	4	2	4	3					44	
	ジアルジア症															2			2	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1					1		1	1		2	1	1	1	2	11	
	侵襲性髄膜炎菌感染症														1			1	2	
	侵襲性肺炎球菌感染症	11	1				1		3	4	7	2	5	8	16	7	15	30	110	
	水痘(入院例に限る)	2	1		1	2	2			1	2			1		1	1		14	
	梅毒				2	26	18	22	16	16	13	6	10			4		2	2	137
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											1						1	2	4
	風しん				1						2									3
	薬剤耐性アシネトバクター感染症																		1	1
計		48	13	12	18	68	55	65	70	75	92	70	72	67	87	74	90	254	1,230	

2016年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男)

		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
二類	結核		1	1	3	13	7	10	13	17	29	18	28	19	25	29	34	94	341
三類	細菌性赤痢					1													1
	腸管出血性大腸菌感染症	7	3	4	3	4	6	4	2	3	1	2			1		1		41
	腸チフス						1	1											2
四類	E型肝炎									1		2		3		1			7
	A型肝炎			1		1			2		1				2				7
	ジカウイルス病							1											1
	デング熱		1			1	2		2	2	3								11
	ボツリヌス症	1																	1
	マラリア								1		1								2
	レジオネラ症							1			3	5	2	3	11	6	4	9	44
	レプトスピラ症												1						1
五類	アメーバ赤痢						1	2	6	2	6	9	9	8	3	2	1		49
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)										1	2	3			1			7
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2			1							3	3	5	8	3	2	14	41
	急性脳炎	12	1	3															16
	クリプトスポリジウム症					1													1
	クロイツフェルト・ヤコブ病										1					1			2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										1				2	5	1	8	17
	後天性免疫不全症候群					3	6	5	9	3	3	1	4	3					37
	ジアルジア症															2			2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症										1			1		1			5
	侵襲性髄膜炎菌感染症													1					1
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	1						2	1	7	1	3	6	12	4	9	15	67
	水痘(入院例に限る)	1				1	2			1	2							1	8
	梅毒				1	11	12	17	13	14	11	4	10			2		1	1
バンコマイシン耐性腸球菌感染症											1						1	2	
風しん				1						1									2
薬剤耐性アシネトバクター感染症																			0
計		29	7	9	9	36	37	41	50	45	71	48	63	48	67	55	55	143	813

2016年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(女)

		0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳 以上	計	
二類	結核				3	6	7	14	9	14	6	6	5	9	10	11	24	73	197	
三類	細菌性赤痢					1								1					2	
	腸管出血性大腸菌感染症	4	4	1	3	7	4	3	2	3	6	5		2	1	2		4	51	
	腸チフス																		0	
四類	E型肝炎										1		1						2	
	A型肝炎							1				2							3	
	ジカウイルス病					2													2	
	デング熱										2								2	
	ポツリヌス症																		0	
	マラリア									1									1	
	レジオネラ症									1					1				9	
	レプトスピラ症																		0	
五類	アメーバ赤痢							2	1	2			1						6	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)																		0	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1			1					1				2	2	1	2	1	3	14
	急性脳炎	8	1	1																10
	クリプトスポリジウム症																			0
	クロイツフェルト・ヤコブ病																	1		1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症									1	1	2				1			3	8
	後天性免疫不全症候群								2	1	2	1	1							7
	ジアルジア症																			0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1					1				1		1	1		1		6
	侵襲性髄膜炎菌感染症																		1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	5					1		1	3			1	2	2	4	3	6	15	43
	水痘(入院例に限る)	1	1		1	1									1		1			6
	梅毒				1	15	6	5	3	2	2	2				2		1	1	40
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																		2	2
	風しん										1									1
薬剤耐性アシネトバクター感染症																		1	1	
計		19	6	3	9	32	18	24	20	30	21	22	9	19	20	19	35	111	417	